広告
企画・制作
読売鹿児島広告社

乃木静子夫人奉賛会

生誕の地に再び… 銅像建立に向けた取り組み

自刃当日の乃木希典（右）と静子夫人

若かりし頃の静子とされる写真

乃木静子夫人奉賛会 会長 平瀬 葉子

乃木静子夫人は陸軍大将だった乃木希典の妻で、明治天皇崩御後の1912年9月13日に明治天皇の後を追い殉死する夫の意志に沿って運命を共にされた方で、戦前までは鹿児島市甲突町の生誕地に、静子夫人の銅像が建っていました。しかし、戦時中金属類の回収命令で徴収された後は今日まで長く台座だけが残っているという状況が続いていました。

米盛建設の米盛庄司会長や生誕地近くの船魂神社の宮田一男宮司を中心に銅像再建の気運が高まり、静子夫人の命日に合わせて昨年9月13日に「乃木静子奉賛会」が発足しました。私は、竹迫温泉運営に携わり、リニューアルの地鎮祭やご先祖まつりなどで船魂神社様とお付き合いがあり、また宮田宮司のご子息が教えてくださる日本舞踊に娘を習わせているなどのご縁もあって、銅像再建活動に参加し、奉賛会設立にも関わりました。

奉賛会設立における会長選出に際し、静子夫人だけに女性であることが望ましいという意見から、私に白羽の矢が立ち、僭越ながら会長の職をお受けいたしました。静子夫人について詳しく存じ上げませんでしたが、顧問である原口泉先生をはじめ、皆様方のお話をお聞きするにつれ、静子夫人がその時代を妻として母として一生懸命生きてきたことを知り感銘を受けました。結婚後、姑との確執があり、日露戦争では2人の息子が戦死するなど様々な困難に耐え、夫を亡くなるまで支え続けた良妻賢母。内に秘めた思いはどんなものだったかは知る由もありませんが、その時代を精一杯生きた静子夫人のことを、銅像建立とともに次の世代に語り継いでいきたいと思います。ただ、以前銅像が立っていた頃は何しろ戦前であり、ほとんどの方がどんな銅像だったのか分かりませんでしたが、その当時の写真を提供してくださるなど、多くの方にご協力をいただき、その姿が明らかになってまいりました。

現在、銅像再建に向けて募金活動を行っていますが、静子夫人のことを知る人も多くは亡くなっており、今年は講演会を開くなど、まずは鹿児島の皆様に知っていただくことで活動をさらに推進させ、来年を目標に完成させたいと思っています。

大正当時に建っていた静子像

乃木静子夫人奉賛会 相談役発起人 米盛 庄司

平成20年6月、松方正義公の銅像除幕式の際、船魂神社宮司に神事をして貰いました。その時、乃木静子夫人の銅像は私がやりますと言って居られたので、宮田さんが南ロータリーの会長をされた年度にでもされるかと思って居りましたが、様々な事情があり、動くことができなかった様でしたので、私から催促して乃木夫人銅像の建立を地元から盛り上げる様話しました。甲東地区の婦人団体だけでなく、町内会長さん達も賛同されて地区の名誉の為に、全国の乃木夫人銅像に関心のある方々にも呼びかけて、平成28年11月に除幕出来る様に発起人会で決まりました。

私が一人で募金を集め再建するより、地域の皆さんの協力で復元出来た方が意義がありますから、皆さんの意見に助言をするだけの相談役として会議に出席して居ります。

乃木静子夫人奉賛会 相談役発起人 宮田 一男

乃木夫婦ご命日である昨年9月13日、当奉賛会の発足式が執り行われました。その半年ほど前より、平瀬会長を中心に賛同者が準備会を重ね、同時に情報提供を呼びかけた処、方々の老君より貴重な資料を賜りました。

先の銅像は村野山人翁が尽力し、自らの意志と私財によって建立なされたわけですが、とりわけ当時（大正8年）の除幕式を伝える資料を拝見した時、感動と同時に明治薩摩人の底知れぬ力に圧巻され、脱帽せずにはいられませんでした。

その地元のお宮に使えさせて頂き四十有余年になりますが、若い頃より「姿なき台座」を見ては憂いておったひとりであり、その責務は当然の如く日々痛感しておりました。

この度、夫人生誕地でもある新屋敷に於いて当会が始動した事は大変意義深い事であり、静子夫人が生きた時代を風化させる事無く、微力ながら全国へ発信できればと願っております。

役員各位、仕事の合間を縫って来年には銅像建立を実現させるべく邁進しておりますので、みなさま方のご支援を賜れば至極幸いに存ずる次第です。

乃木静子夫人銅像建立募金の案内

設置場所　鹿児島市新屋敷甲突川左岸緑地公園（静子夫人生誕の地）

事務局　〒892-0838 鹿児島県鹿児島市新屋敷町5番15号（船魂神社内）
電話（099）226-7457　FAX（099）222-0195

ホームページアドレス　http://www.geocities.jp/shizuko_housankai/

振込先　郵便局振替口座
名義　乃木静子夫人奉賛会（ノギシズコフジンホウサンカイ）
記号 01790 1　番号 142838
（郵便局備え付けの振込用紙にてご入金出来ます）

船魂神社
宮司 宮田 一男
〔鎮座地〕鹿児島市新屋敷町5番15号
TEL.099-226-7457

物流をトータルにプランニングする
TTW 太陽運輸倉庫株式会社
代表取締役会長 重久 紘三　代表取締役社長 重久 修一
鹿児島市西別府町2941-14　鹿児島流通団地内
TEL.099-281-1000　FAX.099-281-7900

藤崎剛斎

歯科・歯科口腔外科・インプラント
MASUDA DENTAL
増田歯科医院
〒892-0838 鹿児島市新屋敷町29-6
TEL.099-223-4636 FAX.099-223-4646
http://masudashika.com/

かわくぼ住宅株式会社
宅地建物取引業　鹿児島県知事免許（7）第3225号
代表取締役 川窪 宏一
〒890-0053 鹿児島市中央町16番9号
TEL.099-253-3336 FAX.099-256-9151

創業120周年
竹迫温泉
鹿児島市下荒田3丁目22-18
TEL.099-255-1954
〔営業時間〕5:30～22:30
〔定休日〕第3木曜日

WINE BAR
Blue Camel
オーナー／ソムリエ 宮原 聡伺
鹿児島市東千石町3-41 CAPARVO 1F
TEL 099-227-0739
bluecamel.winebar@gmail.com

公益財団法人 米盛誠心育成会